

➤ バイクシェアリングシステムにおける効率的な自転車再配置方法

池田 彩華（福岡女子大学 国際文理学部）

バイクシェアリング事業は、観光事業の促進による地域の活性化や環境負荷軽減、放置自転車の削減などのさまざまな効果が見込まれ、各地で導入が進められている事業のひとつである。バイクシェアリングは、レンタサイクルと違って、借りたサイクルポートと異なるサイクルポートに返却可能であるという利用しやすい面もある一方、それぞれのサイクルポートに適切な自転車台数を配置できるように自転車を移動させなければならないという運営側にとっての煩わしさもある。運営がそれぞれの担当区域で自転車台数を調整することで、全体としてうまく調整できるかどうか、マルチエージェントシミュレーションを用いて検証する。